

○天草市地球温暖化防止実行計画 平成23年度実績

1 温室効果ガス総排出量の比較

	排出量(kg-CO ₂)	削減率
基準年(平成18年度)排出量	4,123,925	
算定年(平成23年度)排出量	4,052,371	1.7%削減
目標年(平成24年度)排出量	3,876,489	6%削減

2 電気・エネルギー使用量の比較

電気及びエネルギーの使用料を比較すると、LPG使用量、都市ガス使用量、ガソリン使用量、軽油使用量は減少していますが、電気使用量、A重油使用量、灯油使用量は増加しています。

項目(単位)	基準年 (平成18年度)	算定年 (平成23年度)	増減	増減率
電気使用量(kWh)	7,294,634	7,364,020	69,386	1%増
A重油使用量(ℓ)	121,576	140,227	18,651	15%増
LPG使用量(kg)	13,558	13,311	-247	2%減
都市ガス使用量(m ³)	94,308	68,842	-25,466	27%減
灯油使用量(ℓ)	6,741	6,885	144	2%増
ガソリン使用量(ℓ)	189,753	150,140	-39,613	21%減
軽油使用量(ℓ)	17,929	5,234	-12,695	71%減

3 温室効果ガス総排出量増減の主な理由

(基準年と比較して増加した要因)

- ・電算機器の整備に伴う電気使用量の増加。
- ・下水およびし尿・浄化槽汚泥処理量の増加に伴うA重油使用量の増加。
- ・12月～2月の寒気の影響による暖房使用の増加に伴うA重油、灯油使用料の増加。

(基準年と比較して減少した要因)

- ・省エネルギーの取組みによる、LPG使用量、都市ガス使用量の減少。
- ・低燃費車の導入、公用自転車の活用、エコドライブの実践などによる公用車燃料使用量の減少。
- ・下水道の整備や職員数の削減に伴う浄化槽使用の減少。
- ・温室効果ガスを排出しない変圧設備への取替え。